

# 岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成27年度第1回会議 次第

日 時：平成27年6月4日(木) 15:00～16:30

場 所：岡山衛生会館 5階 第1・2会議室

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 議題及び報告

### (1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について

- ・平成26年度事業実績及び平成27年度事業計画について(資料1) P 1
- ・平成26年度決算及び平成27年度予算について(資料2) P 5
- ・地域枠卒業医師の配置希望調査について(資料3) P 7
- ・第3回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ  
について(資料4) P 8
- ・地域枠学生の奨学資金返還事案について(資料5) P 9
- ・岡山県臨床研修連絡協議会の設立について(資料6) P 10

### (2) その他

## 4 閉 会

### (参考)

- ・運営委員会出席者名簿
- ・運営委員会配席図
- ・ホームページアドレス <http://chiikiiryuokayama.wix.com/centerokayama>

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成27年度第1回会議 出席者名簿

(委員数：13人)

区分	所属	役職等	氏名	備考
大学	岡山大学病院	病院長	榎野 博史	
	川崎医科大学附属病院	病院長	園尾 博司	
関係機関	岡山県へき地医療支援会議	会長	谷本 光音	副会長
	岡山県へき地医療支援機構	専任担当 医師	塩出 純二	
	特定非営利活動法人 岡山医師研修支援機構	副理事長	金田 道弘	(代理出席) 理事 原 史人
医師会等	公益社団法人 岡山県医師会	会長	石川 紘	会長
	一般社団法人 岡山県病院協会	副会長	忠田 正樹	
寄附講座	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座	教授	片岡 仁美	
		教授	佐藤 勝	
市町村	岡山県市長会	新見市長	石垣 正夫	
	岡山県町村会	鏡野町長	山崎 親男	
保健所	岡山県保健所長会	備前保健 所長	小寺 良成	
有識者	ナカシマメディカル 株式会社	代表取締役 社長	中島 義雄	

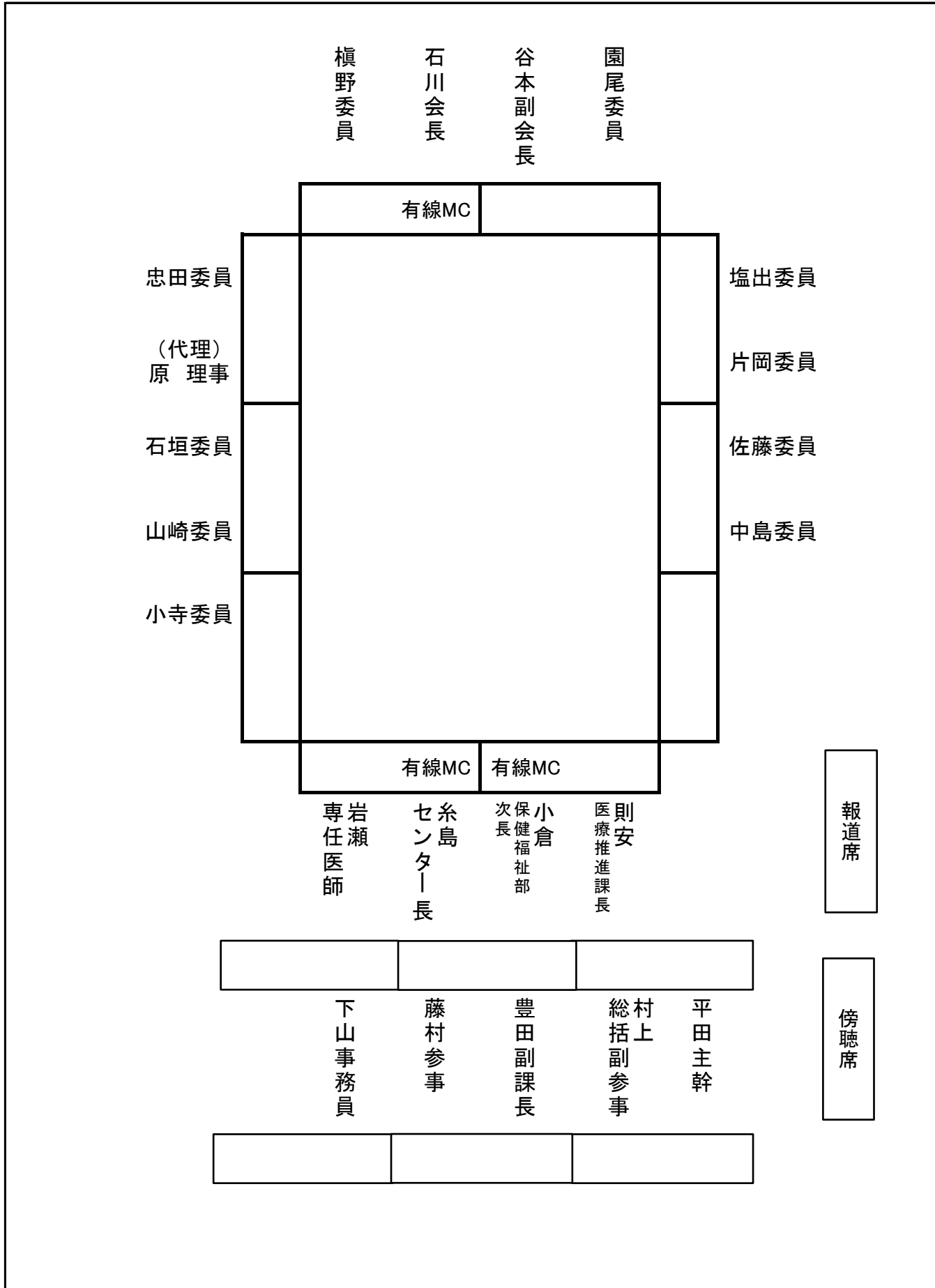
(委員任期：平成28年8月31日まで)

事務局	岡山県地域医療支援センター	センター長	糸島 達也	
		専任担当 医師	岩瀬 敏秀	岡山大学支部
		センター 事務員	下山みどり	
	岡山県保健福祉部	次長	小倉 誠二	
	岡山県保健福祉部医療推進課  (地域医療体制整備班)	課長	則安 俊昭	
		副課長	豊田 和典	
		参事	藤村 隆	
		総括副参事	村上健太郎	
		主幹	平田 英俊	

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成27年度第1回会議 配席図

日時 平成27年6月4日(木) 15:00~16:30

場所 岡山衛生会館 5階 第1・2会議室



## 平成26年度事業実績

## 1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

年月日			主な活動実績
H26	4～11		岡山大学・広島大学の行う地域医療実習への協力
	6	1	岡山マッチングプラザ2014でのセンターの取組PR
	7	6	レジナビフェア大阪(研修病院説明会)へのPRブース出展(県内13病院出展)
	7	20	レジナビフェア東京(研修病院説明会)へのPRブース出展(県内1病院出展)
	8	8	岡山大学オープンキャンパスへ参加し、地域医療の魅力発信
	8	16～17	地域枠学生・自治医科大学大学生合同セミナー in 新見【医学生44人参加】 ・自治医科大学卒業医師による講話 ・地域医療関係者(新見市長)によるレクチャー
H27	3	24	地域枠学生と知事との懇談会の実施

## 2 地域医療機関への医師配置

年月日			主な活動実績
H26	4		地域枠医師の配置希望調査(県内全病院向け) ※ 97病院から回答 ・地域枠卒業医師の配置希望、病院の教育指導体制、勤務環境等 地域医療に関する取組調査(全市町村向け)
	7	27	第2回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ 【医療関係者(地域枠学生含む)55人参加】 ・自治医科大学 地域医療学センター長 梶井英治氏による基調講演 ・グループワーク(受け入れ側から見た地域枠卒業医師の派遣システム) ・報告書作成
H27	1	13	地域枠医師の配置先選定条件の重み付け依頼【県内の41人に依頼】
	2	13	無料職業紹介における求人・求職情報の相互提供について岡山県医師会、特定 非営利活動法人岡山医師研修支援機構との間で業務提携協定締結

## 3 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

年月日			主な活動実績
H26	4	22	地域枠キャリアパスの枠組について説明(岡山大学にて)
	5	14	地域枠キャリアパスの枠組について説明(広島大学にて)
	8	19	第1回地域枠支援会議 ・センター、県、地域医療人材育成講座、GIMセンターの4者で、地域枠学生・卒業 医師への支援方針についての意見交換や情報共有を行うために設置
	9	1	第2回地域枠支援会議
	10	27	第3回地域枠支援会議
	11	18	第4回地域枠支援会議
	12	4～9	地域枠1期生へのヒアリング調査の実施(12/4:3人、12/9:1人)
	12	15	第5回地域枠支援会議
H27	1	8～28	地域枠1期生が研修する初期臨床研修病院を訪問、育成方針のヒアリング実施 (岡山赤十字(1/8)、医療センター(1/14)、岡山大学(1/28))
	1	13	第6回地域枠支援会議
	2	17	第7回地域枠支援会議
	3	24	第8回地域枠支援会議

## 4 地域卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日			主な活動実績
H26	4	21	病院訪問調査(津山中央病院、鏡野病院、津山第一病院)
	9	28	「シミュレーショントレーニング in 新見」の開催(岡山大学支部)
	10	30	地域医療ミーティングへの参加(奈義町)
	11	10	病院訪問調査(矢掛病院、金光病院)
	11	11	「シミュレーショントレーニング in 大原」の開催(岡山大学支部)
	11	20	地域医療ミーティングへの参加(新見市)
	12	1	病院訪問調査(平病院、北川病院)
H27	2		診療所(岡山市、倉敷市を除く)の各種情報調査の実施
	2	26	病院訪問調査(金田病院)

## 5 連携協力・情報発信

年月日			主な活動実績
H26	4	16	神奈川県医師会との意見交換
	4	30	愛知県との意見交換
	5	20	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成26年度第1回会議 ・地域卒医師配置希望調査、センターの活動状況等について協議
	10	16~17	島根県及びしまね地域医療支援センターとの意見交換
	10	21	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成26年度第2回会議 ・関係法令の整備等について協議
H27	2	17	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成26年度第3回会議
	2	20	徳島県地域医療支援センター特別講演会での講演(糸島センター長) 鹿児島大学主催 第7回全国シンポジウムに参加(岩瀬医師)
	3	7	2014年度中四国地域医療フォーラム(高知)に参加
	3	11	神奈川県医師会特別講演会での講演(糸島センター長)
	3	17	地域医療支援センターに係る情報交換会 ・全国の地域医療支援センターの独自取組について情報交換

## 平成27年度事業計画

## 1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

年月日			主な活動計画
H27	4～		岡山大学・広島大学の行う地域医療実習への協力
	4	26	「中国四国メディカルフューチャーフォーラム2015 in おかやま」でのセンター取組PR
	5	15	岡山県初期臨床研修連絡協議会の設立 目的:臨床研修の質の向上、臨床研修環境の改善、臨床研修医の確保推進 岡山県の臨床研修情報の全国発信
	7	5	レジナビフェア大阪(研修病院説明会)への岡山県ブース共同出展 共同出展病院:岡山済生会総合病院、岡山協立病院、岡山大学病院 水島協同病院、心臓病センター榊原病院
	8	7	岡山大学オープンキャンパスへ参加し、地域医療の魅力発信
	8	22～23	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 玉島 ・研修、ワークショップ、首長、玉島医師会長の講話等
	10～11		第2回岡山県臨床研修連絡協議会の開催 ・初期臨床研修医の満足度調査等

## 2 地域医療機関への医師配置

年月日			主な活動計画
H27	4～5		地域枠医師の配置希望調査(県内全病院向け) ・地域枠卒業医師の配置、身分・処遇等、病院の概況等、地域との関係 地域医療に関する取組調査(全市町村向け)
	8	2	第3回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップの開催 ・地域枠卒業医師勤務病院選定方法の説明 ・グループワーク 等

## 3 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

年月日			主な活動計画
H27	4	14	第9回地域枠支援会議(センター、県、地域医療人材育成講座、GIMセンター)
	5	11	地域枠1期生(初期臨床研修1年目)との面談
	5	15	地域枠1期生(初期臨床研修1年目)との面談
	5	29	地域枠1期生(初期臨床研修1年目)との面談
	6	9	第10回地域枠支援会議
	7	21	第11回地域枠支援会議
	8	18	第12回地域枠支援会議
	9～		地域枠支援会議の開催(月1回)
	10～11		地域枠1期生(初期臨床研修1年目)へのヒアリング調査の実施
	11～12		地域枠2期生(6年生)へのヒアリング調査の実施
H28	1		地域枠2期生(6年生)が研修する初期臨床研修病院を訪問、育成方針のヒアリング実施

## 4 地域枠卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日			主な活動計画
H27	6	25	出張シミュレーション講習会の開催(金田病院)
	5	18	病院訪問調査(湯原温泉病院、勝山病院)
	6	1	病院訪問調査(新見中央病院、渡辺病院)
	9～		出張シミュレーション講習会の開催 地域医療ミーティングへの参加 病院訪問調査の実施

## 5 連携協力・情報発信

年月日			主な活動計画
H27	5	14	富山大学大学院医学薬学研究部地域医療支援学講座の有嶋教授との意見交換
	6	4	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成27年度第1回会議
	6	24	(社)しまね地域医療支援センター社員総会トップセミナーでの講演(糸島センター長)
H28	2		鹿児島大学主催 全国シンポジウムへの参加
			岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成27年度第2回会議
	3		2015年度中四国地域医療フォーラムへの参加

## 平成26年度決算資料

科 目	金 額
1 事業費	1,145 万円
○ レジナビフェア大阪・東京への出展費	143 万円
○ 旅費(地域医療実習協力、島根県との意見交換、フォーラム等)	135 万円
○ 地域卒学生・自治医科大学学生合同セミナー(新見)実施費	122 万円
○ センター年次報告書作成費	102 万円
○ ワークショップ開催・報告書作成費	61 万円
○ 実習支援のデータベース仕様追加費	49 万円
○ 地域医療支援センター運営委員会開催費(3回)	45 万円
○ その他 ・ 消耗品費 ・ 通信運搬費 ・ 備品購入費(パソコン、プロジェクター) 等	488 万円
2 人件費	2,198 万円
○ 本部(センター長1人及び事務員1人)	527 万円
○ 岡山大学支部(専任医師1人及び事務員2人)	1,671 万円
合 計	3,343 万円



## 平成27年度予算資料

科 目	金 額
1 事業費	1,735 万円
○ レジナビフェア大阪への大型ブース出展費	291 万円
○ 旅費(地域医療実習協力、先進地視察、フォーラム等)	231 万円
○ 地域卒学生・自治医科大学生合同セミナー(玉島)実施費 ・ BLS(一次救命処置)プログラムの実施、バスの借上げ等	197 万円
○ ワークショップ開催・報告書作成費	125 万円
○ センター年次報告書作成費	102 万円
○ データ解析費	100 万円
○ 実習支援のデータベース仕様追加費	48 万円
○ 地域医療支援センター運営委員会開催費(3回)	45 万円
○ その他 ・ 消耗品費 ・ 通信運搬費 ・ 備品購入費 等	596 万円
2 人件費	2,467 万円
○ 本部(センター長1人及び事務員2人)	882 万円
○ 岡山大学支部(専任医師1人及び事務員2人)	1,585 万円
合 計	4,202 万円

## 地域枠卒業医師の配置希望調査について

### 1 趣旨

岡山大学と広島大学の地域枠卒業医師を平成29年4月以降に配置する医療機関の選定方法を定めるため、県内に所在する全病院（165箇所）を対象に、今年4月1日現在で、次のとおり調査を行った。

これまでの検討結果と今回の調査結果を踏まえた選定方法について、今年8月2日開催のワークショップにおいて説明する予定である。

また、同時に、県内市町村が行っている地域医療に関する取組状況についても調査しており、配置先医療機関の検討に当たって参考にする。

### 2 病院への調査内容

#### <地域枠卒業医師の配置について>

①配置希望	②育児休業・短時間勤務等の対応
③医療従事者の雇用可能人数	④配置希望の診療科と人数
⑤配置希望の診療科の医師数	⑥配置希望の診療科の特徴と主な設備

#### <地域枠卒業医師が配置された場合の身分・処遇等>

⑦身分と勤務（常勤・非常勤）	⑧処遇（給与・手当）
⑨保険・年金等の対応	⑩他施設での研修
⑪学会や勉強会への出張と旅費	⑫休暇・休業制度
⑬入居可能な住宅	⑭転入者とその家族の受入取組
⑮院内保育制度	⑯院内病児保育制度
⑰職員の安全管理	⑱パワハラ・セクハラ対策
⑲互助会等の福利厚生	⑳福利厚生制度の取組

#### <病院の概況等>

⑲専門医取得に係る学会認定	⑳専門医認定施設の取得取組
㉑専門医・指導医の人数	㉒常勤医師による学会・研究会発表
㉓地域枠卒業医師の教育担当者	㉔院内勉強会
㉕症例検討会の開催	㉖他の医療機関の症例検討会等への参加
㉗医学生の体験実習受入	㉘医学生以外の体験実習受入
㉙初期臨床研修医の受入	㉚他施設からの後期研修医受入
㉛実習生の意見等の把握	㉜若手医師の育成取組
㉝救急車受入台数	㉞重視する認定施設資格
㉟総収入、医業収入・費用	

#### <地域との関係>

㉟地域包括ケア	㉞地域住民教育等の実施
㊱近隣病院との協調体制	㊲行政や地域住民との協調体制
㊳医師会との協調体制	㊴地域枠卒業医師へのアピール
㊵地域医療支援センターへの要望等	

### 3 地域枠卒業医師の配置希望状況

区分	県計	県南東部	県南西部	津山・英田	高梁・新見	真庭
調査対象病院	165	77	54	18	9	7
希望する	60	26	18	6	5	5
検討中	7	1	4	1	0	1
希望しない	32	12	12	5	2	1

## 第3回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて

開催日	2015年8月2日(日)
開催場所	ピュアリティまきび(岡山市北区下石井2-6-41)
主催	岡山県地域医療支援センター
共催	岡山大学大学院地域医療人材育成講座、岡山大学医療教育統合開発センター 岡山県へき地医療支援機構、特定非営利活動法人岡山医師研修支援機構
目的	地域卒卒業医師の勤務病院選定の考え方について県内関係者に周知する。 地域卒卒業医師が実際に勤務するに当たり起こり得る課題についてあらかじめ検討しておくことで、将来的な課題の洗い出しを行うとともに、地域の医療機関へ課題の存在について了知してもらう。
テーマ	地域卒卒業医師が実際に勤務するに当たり起こり得る課題について ～任期、ローテーション(女性医師のライフイベント(妊娠、出産))～
日程 (予定)	<p>1 午前の部(グループワーク)</p> <p>10:00 開会</p> <p>10:10 地域卒卒業医師勤務病院選定方法の説明、質疑</p> <p>10:30～12:30 グループワーク</p> <p>2 午後の部(全体会議)</p> <p>13:00～ 開会</p> <p>13:05～ 地域卒卒業医師勤務病院選定方法の説明、質疑</p> <p>13:25～ グループの検討結果発表</p> <p>14:30～ 基調講演</p> <p>15:35～ 総合討論</p> <p>16:00～ 講評、地域卒学生からの寸評</p> <p>16:30 閉会</p>
参加者 (予定)	<p>1 午前の部(グループワーク)</p> <p>(1) 参加人数 63人(7グループ×9人)</p> <p>(2) 参加者(予定) 首長(4人程度) 地域卒卒業医師の配置を希望する病院の院長 地域卒等の学生(岡山大学・広島大学・川崎医科大学) 地域卒卒業医師(一期生) 岡山県医師会及び岡山県病院協会 等</p> <p>2 午後の部(全体会議)</p> <p>(1) 参加人数 180人</p> <p>(2) 参加者 午前の部の参加者、地域卒の学生、県内病院関係者、一般</p>

## 地域枠学生の奨学資金返還事案について

### 1 奨学資金貸与の辞退

#### (1) 辞退者

岡山大学6年生

#### (2) 辞退理由

岡山県医師養成確保奨学資金の制度では、大学卒業後に自分が進みたい診療科の研修が満足に受けられない。

#### (3) 貸与を辞退する時期

平成27年4月分以降（4月分は5月分と合わせて5月上旬に貸与）

### 2 奨学資金返還までの経緯

昨年12月～	本人から大学教員へ相談、大学教員による慰留
4月17日	本人から直接、辞退理由の詳細を聞き取った。 大学出席者：岡山大学地域医療人材育成講座 片岡教授 県出席者：医療推進課 則安課長、平田主幹 ＜聞き取り内容の概要＞ ・ 進みたい診療科の研修を受けられる病院は県北にはない。 ・ 将来のことを考えると、若いときに早く勉強をして専門医の資格を取得してしまいたい。
4月19日	本人から奨学資金貸与の辞退について文書で申出があった。
4月24日	本人の意思も堅く、奨学資金の貸与の目的を達成する見込みがなくなったと認められることから、平成27年4月分から奨学資金の貸与の中止を決定し、その旨を本人に通知した。
5月7日	本人に奨学資金の返還を通知した。 返還額 1,494万円 (内訳) 貸与分 1,200万円(240万円×5年) 違約金 294万円
5月11日	返還完了

### 3 地域枠学生への今後の対応

#### (1) 大学入学時の対応

奨学資金制度の目的と卒後のキャリアパスを理解した上で受験し入学するよう、オープンキャンパス等でわかりやすい説明を行う。

#### (2) 在学生への対応

岡山大学と広島大学の寄附講座と連携し、ワークショップや合同セミナーなどを通じて、地域医療に対する意欲の向上等に努める。

#### (3) 卒業医師への対応

新たな専門医制度を踏まえつつ、可能な限り本人が希望するキャリア形成と地域枠医師の役割が両立されるよう関係機関との調整に努める。

## 岡山県臨床研修連絡協議会の設立について

### 1 設立目的

- (1) 臨床研修の質の向上
- (2) 臨床研修環境の改善
- (3) 初期臨床研修医の確保推進
- (4) 岡山県の臨床研修情報の全国発信

### 2 目標

- (1) 初期臨床研修医の満足度の向上
- ※ (2) 以降の目標は、本協議会で協議して決定する。

### 3 構成団体

県内 16 の基幹型臨床研修病院  
 岡山県へき地医療支援機構、特定非営利活動法人岡山医師研修支援機構  
 岡山県医師会、岡山県病院協会  
 岡山県地域医療支援センター、岡山県保健福祉部医療推進課

### 4 設立年月日等

設 立：平成 27 年 5 月 15 日  
 会 長：岡山県病院協会 会長 難波 義夫  
 副会長：岡山県地域医療支援センター センター長 糸島 達也

### 5 第 1 回連絡協議会（平成 27 年 5 月 15 日開催）の概要

#### (1) 協議事項

- ①初期臨床研修医アンケート結果について  
 研修医の確保に当たっては、「病院見学」、「先輩のロコミ」、「ホームページ」が重要であることを確認した。
- ②初期臨床研修医の確保に向けた取組状況について  
 ～県外から応募を増やすには～  
 各病院から自院の取組状況について説明があった。
- ③マッチングプラザの改善点とレジナビ等への参加について  
 特定非営利活動法人岡山医師研修支援機構の伊野事務局が今年度の「OKAYAMA マッチングプラザ」の状況を説明し、改善点について意見を求めたが、特に意見は出なかった。
- ④初期臨床研修医の満足度調査について  
 各病院で実施している満足度調査の様式を収集し、調査項目を今後調整して満足度調査を実施する。

### 6 今後の進め方

基幹型臨床研修病院が連絡協議会を通じてお互いの連携を強化し、研修中の初期臨床研修医から課題やアイデアを得て、県外からの初期臨床研修医が増えるような取組を進める。